

(別紙) 中部運輸局二次評価結果 令和6年3月21日付け中運交企第191号通知

自治体・協議会名	岐阜市総合交通協議会
評価対象事業	地域内フィーダー系統 利便増進事業(計画推進)

二次評価結果

評価できる取組

- ・平日・昼間時間帯1コイン500円の定額乗車券「昼得きっぷ」の通年販売の開始や「バスまちば」の6箇所追加開設など、継続して公共交通の利用促進や利用環境の向上に努められていることを評価します。
- ・公共交通への自動運転技術の導入に向け、自動運転バスの5年間の継続運行による実証運行を開始されたことを確認しました。
- ・ダイヤ改正に合わせて更新した市内バスマップの作成・配布や市内小学校にてモビリティ・マネジメントを実施したことを確認しました。

期待する取組

- ・8幹線のサービスを持続可能なものとするため、現状分析と評価を実施することを期待します。
- ・市における幹線の先に市内の各地域で運行されているコミュニティバスが存在していることが分かりにくいいため、案内の工夫等について検討されることを期待します。
- ・運転者不足によるサービス水準の低下が懸念される中、どのように公共交通網を支えていくか、いかに交通事業者と連携していくか、他自治体の事例等も参考に検討されることを期待します。
- ・施策の評価を行う際は、各施策に対する評価に資するよう、関連性の深いデータを用いて推移や分析等が行われることを期待します。